



誤嚥・窒息を防ぐ 食事介助の視点

11/24
(土)
9時

担当領域：摂食嚥下障害看護

高齢化がすすんでいます。

高齢者の誤嚥性肺炎や窒息も増えています。

ただ食事を観察するだけでなく、

ただ食事介助をするのではなく、

**誤嚥や窒息を予防したり、少しでも嚥下機能を助けるような
ケアについて考えてみませんか？**



★目的) 誤嚥・窒息を防ぐ食事介助の視点を知り実践に活かす

★内容) ①摂食嚥下のしくみ

②摂食嚥下障害とは

③誤嚥・誤嚥性肺炎・窒息の予防法

**90%が「今後の
看護に活かそう」と回答！！**

＜昨年度受講生の声＞

「認知症のアプローチがわかりやすかった」

「動画や演習があって、入りやすかった」

★聴診器・筆記用具をご持参ください

担当：阿部 世史美

